

Lila リラ

学生相談室だより

第72号(2016年12月・冬号)

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学生相談センター 学生相談室

今年もあと僅かですね。年末年始は、普段会えなかった友人や家族、あるいは、知人など色々な方と出会う時期でもありますね。人とのつながりを感じて、温かい年の瀬、そして温かい冬を過ごしてくださいね。

学生時代を振り返って

学生相談室 精神科医 山田秀世

30余年も昔、80年代の冬のある日のこと、日航機が羽田沖で機長が飛行中に突如逆噴射レバーを引いて墜落する航空機事故が発生した。

当日か翌日の夜の特別番組に航空評論家の柳田邦男氏と精神分析医の小此木啓吾氏がコメンテーターで出演していた。その際、小此木氏はその機長の行動について、精神分析学の立場からあれこれ屁理屈をこねて説明していたが、それを制するかのようにして柳田氏が「この行動はどうみても変ですよ」と一刀両断に斬って捨てたのである。小此木氏の要領を得ぬ説明の不快感と柳田氏の切れ味の鋭さが、まだ学生だった筆者の脳裏に強烈な印象として残った。

後日、その機長は典型的な統合失調症の病的体験に左右されて逸脱行為に及んだことが明らかになったが、彼の行為が週刊誌などによって、あろうことか「心身症」などというまったく見当はずれな用語で説明されていたのである。

その頃、新潮社から「フォーカス」という写真週刊誌が出ていた。講談社が真似て「フライデー」で追随したのだが、写真に添えられていた解説の文章はどうみてもフォーカスの方が切れ味、センス共に上回っていた。

フォーカスはその時代一世を風靡していた印象もあって、当時まだ始まったばかりのタモリの「笑っていいとも」の金曜日に「五つのフォーカス」というプログラムが設けられていた。写真週刊誌に題材を拾いタモリとフォーク歌手の山本コータローと、後に長野県知事になった作家の田中康雄が3人でおもしろおかしく語り合うコーナーだった。

ある金曜日のそのコーナーの生放送の真っ最中に、クマの着ぐるみを着た正体不明の人物が突如乱入してきて無言でイスを倒して田中康雄を突き飛ばし、まるでテロのようなアクシデントが発生した。その乱入者は首を不規則に震わせるチック症状を誇示？していた。

それと気づいたタモリが半分笑いながら「タケちゃん?!」と叫んだように記憶するが、そのエピソードについて、またもやマスコミは「ビートたけしは心身症か？」などという馬鹿げた見出しの記事を週刊誌に掲載したりしたのだ。

まったく、新聞や雑誌、そしてテレビなどは彼らが都合のいいように編集して報道するのが常である。とくに外交、防衛や原発の問題などについての報道はテレビ局や新聞社によっては虚飾に満ち鼻持ちならないことがしばしばである。

実に多彩な情報が錯綜する昨今、特定の思想や理論、個人や団体の意向に修飾された報道や主張に扇動や洗脳されることなく、自らの目で検証し考えて判断し行動してゆく見識を学生時代に養ってもらいたいと切に願うものである。



「飲みにケーション」って何？

～お酒の飲み方・基礎知識～

「飲みにケーション」とは、「飲む」と「コミュニケーション」の合成語であり、お酒の力を借りて関係を深めることを指します。飲み会の多い年末年始は、人との関係性を深めるチャンスかもしれませんね。お酒の飲み方には気を付けて楽しんでくださいね！！

【急性アルコール中毒とは】

飲酒によって意識レベルが低下し、嘔吐、呼吸状態が悪化するなど危険な状態に陥り、死亡にまで至る場合があります。お酒の飲ませ過ぎには注意をしましょう。また、断る勇気を持ちましょう。

《救護方法》

[1]意識が低下している場合は、無理に吐かせようとせずに下記に気を付けましょう。

1. 絶対に一人にしない。
2. 衣服をゆるめて楽にする。
3. 体温低下を防ぐため、毛布などをかけて暖かくする。
4. 吐物による窒息を防ぐため、横向きに寝かせる。
5. 吐きそうになったら、抱き起こさずに横向きの状態で吐かせる。

[2]救急車を呼びましょう。



利用について

学生相談室は、月～金曜日
(9時～17時)に開室して
います。相談希望の方は、直接
来室していただくか、メール
や電話で予約ができます(相
談の秘密は守ります)。相談
室内にはフリースペースも
ありますので、休憩場所とし
て気軽にお使いください。

精神科による心の健康相談

毎月2回、山田秀世医師(大通公園メンタルク
リニック)による相談を行っています。精神医
学的な立場からのアドバイスを受けたいという
方はご利用ください。面接希望をする方は、学
生相談室スタッフに声をかけてください。



相談スタッフ

こんだ	よしえ	(月～木 担当)
近田	佳江	
あべ	みき	(月・火・金担当)
安部	美紀	
あさひ	まな	(水・木 担当)
朝日	真奈	
かなざわ	たきこ	(金 担当)
金澤	多希子	

※全員、臨床心理士です。

【編集後記】

大学生活では、様々な出来事に遭遇するで
しょう。「こんなこと相談して良いのかな」、「誰
かに相談したいけれど一体どこに行けばよい
のかな」と思っている方、学生相談室を利用し
てみてくださいね。お待ちしております。(朝)

〒004-8631

札幌市厚別区大谷地西 2-3-1

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学 生 相 談 室

相談室直通TEL 011-891-3929

E-mail:gakuseisoudan@hokusei.ac.jp